

# 第4学年 理科

まつさかしりつまつえしょうがっこう  
松阪市立松江小学校



## 【学習目標】

自然に親しみ、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象についての問題を科学的に解決するために必要な資質・能力を育成する。

- (1) 自然の事物・現象についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
- (2) 観察、実験などを行い、問題解決の力を養う。
- (3) 自然を愛する心情や主体的に問題解決しようとする態度を養う。

## 【学習を進めるにあたって】

使用教材		
教科書	「新しい理科4」	( 東京書籍 )

持ち物		
教科書	ノート	タブレット

## 【学習の約束】

- 前日までに学習内容を読み、疑問に思うことや大事だと思ふところに印をしたり、調べたりして、予習をしてみましょう。
- 授業では、板書・気づいたこと等をノートに工夫して書きましょう。
- 積極的に発表して、考えを伝え合ひましょう。
- ノートやプリントなどの提出期限を守りましょう。
- 学習の用意をわすれないようにしましょう。
- 次の学習の準備をしてから休みましょう。
- チャイムと同時に、授業を始められるようにしましょう。
- 呼ばれたら、大きな声ではっきりと返事をしましょう。
- 席をはなれる時は、いすを入れましょう。
- 理科室では、きまりを守って安全に実験をしましょう。

## 【学習内容】

ぜん き 前 期	こう き 後 期
1. あたたくになると 2. 動物 <small>どうぶつ</small> のからだ <small>うんどう</small> のつくりと運動 3. 天気 <small>てんき</small> と気温 <small>きおん</small> 4. 電流 <small>でんりゅう</small> のはたらき 5. 雨水 <small>あまみず</small> のゆくえと地面 <small>じめん</small> のようす 6. 暑 <small>あつ</small> くなると 7. 月 <small>つき</small> や星 <small>ほし</small> の見え方 <small>みかた</small>	8. 自然 <small>しぜん</small> の中 <small>なか</small> の水 <small>みず</small> のすがた 9. すずしくなると 10. とじこめた空気 <small>くうき</small> と水 <small>みず</small> 11. 物の体積 <small>ものたいせき</small> と温度 <small>おんど</small> 12. 物のあたたまり方 <small>ものあたたまりかた</small> 13. 冬 <small>ふゆ</small> の星 <small>ほし</small> 14. 寒 <small>さむ</small> くなると 15. 水 <small>みず</small> のすがた <small>おんど</small> と温度 15. 生き物 <small>いものねん</small> の1年 <small>かえ</small> をふり返って

## 【評価ひょうかの観点かんてんおよび場面ばめん・方法ほうほう】

ひょうか かんてん 評価の観点		ひょうか ばめん ほうほう 評価の場面・方法			
技 <small>ぎ</small> の 能 <small>のう</small> 知 <small>ち</small> 識 <small>しき</small> ・ わかる・ できる	自然 <small>しぜん</small> の物 <small>もの</small> やきまり <small>あしき</small> についての知識 <small>み</small> を身 <small>み</small> につけ、課題 <small>かだい</small> をもって 観察 <small>かんさつ</small> や実験 <small>じっけん</small> をする。	はつげん はつびよう 発言・発表	じゅぎよう ようす 授業の様子	たんげん 単元テスト	ノート
思 <small>し</small> 考 <small>こう</small> ・ 表 <small>ひょう</small> 現 <small>げん</small> ・ 判 <small>はん</small> 断 <small>だん</small>	事実 <small>じじつ</small> をもとにして考え <small>かんが</small> 、表現 <small>ひょうげん</small> する。	はつげん はつびよう 発言・発表	じゅぎよう ようす 授業の様子	たんげん 単元テスト	ノート
取 <small>と</small> り 組 <small>く</small> む 態 <small>たい</small> 度 <small>ど</small> に 学 <small>がく</small> 習 <small>しゅう</small> に	主体的 <small>しゅたいてき</small> に理科 <small>りか</small> の学習 <small>がくしゅう</small> に取り組む。 ・自然 <small>しぜん</small> の事物 <small>じぶつ</small> 、現象 <small>げんしょう</small> に進 <small>すす</small> んで関 <small>かか</small> わり、粘 <small>ねば</small> り強 <small>つよ</small> く、 解決 <small>かいけつ</small> に取り組む <small>とく</small> もうとしている。 ・学 <small>まな</small> んだことを学習 <small>がくしゅう</small> や生活 <small>せいかつ</small> に生 <small>い</small> かそうとしている。	はつげん はつびよう 発言・発表	じゅぎよう ようす 授業の様子	たんげん 単元テスト	ノート 小返り <small>かえ</small>